

千代田区立お茶の水小学校



学年	1	2	3	4	5	6	計	
学級数	2	2	2	1	2	2	11	
児童数	男	28	24	32	22	21	23	150
	女	27	34	29	25	27	16	158
	計	58	58	51	50	48	39	308

5月1日現在

所在地（仮校舎） 〒102-0071 東京都千代田区富士見1丁目1番6号

電話 03-3263-2178

FAX 03-3263-2179

E-mail: public@ochanomizu-e.ed.jpHomepage: <http://www.ochanomizu-e.ed.jp>

最寄りの駅 JR線…飯田橋 地下鉄…九段下

I 教育の概要

1 学校・地域の特徴

大学をはじめ、各種の学校が多く存在することにより、古くから書店・印刷・製本業・出版社が集中している。また、飲食業、スポーツ用品店、楽器店も数多く見られる。近年、建物の高層化が進み、街の景観が変わり始めている。地下鉄・JRの駅が近く、交通の至便性が高く、昼間は学生やビジネスマン等の行き来で活気にあふれている。地域は学校に対する愛着が強く、学校の教育活動に協力的である。

2 教育目標

(1) 学校の教育目標

日本の伝統文化と世界最先端の文化とが融合する神田の町に位置する小学校として、人としての基礎である人間力を身に付けさせることで、未来において国際社会や地域社会に貢献できる人材の育成を目指し、次の教育目標を設定する。

明るく 強く たくましく 思いやりをもって 未来を創る人

(2) 学校の教育目標を達成するための基本方針

①学習指導要領の趣旨に沿った授業改善と指導の工夫

- ・基礎的な知識及び技能を身に付けさせ、それらに基づいて思考力、判断力、表現力等の育成を図る。
- ・探究的な学習プロセスを通して課題解決を図るとともに、個別最適な学びと協働的な学びを一体的に充実させ、主体的・対話的で深い学びを実現させる。
- ・カリキュラム・マネジメントに基づいた各教科等の年間指導計画を作成し、実施する。
- ・校内研究、OJT研修などの教員研修の充実を図り、授業改善を推進する。
- ・GIGAスクール構想によって整備された一人一台タブレット端末を有効に活用し、Society5.0に生きる子どもたちに必要な新しい教育の創造、学習スタイルを実現させる。

②人権尊重と豊かな人間性を育む教育の推進

- ・教育活動全体を通して、あらゆる偏見と差別を許さない、人権教育及び多様性を尊重する教育を推進する。
- ・学習規律を含む規範意識の涵養と、礼節を大切にされた社会生活上のルールを守る態度の育成を図る。
- ・いじめの未然防止、早期発見、早期対応に向けた校内外における取組を充実する。
- ・よりよく生きるための基礎となる道徳性を養うための、特別の教科道徳を要とした道徳教育を推進する。
- ・児童同士が互いを認め合うとともに高め合い、社会に貢献しようとする学級・学年集団の育成を図る

③健康・体力と豊かな情操を育む教育の推進

- ・体力・運動能力調査結果に基づく、運動への意欲を育む体力・運動能力向上策への取組を進める。
- ・望ましい食習慣や運動習慣をはじめとする基本的な生活習慣を、家庭・地域との連携の基に推進する。
- ・生涯を通じて読書に親しむ習慣の定着に向けた、図書館司書と連携した読書活動を推進する。

④お茶の水小学校 2020 レガシーの推進

- ・オリンピック・パラリンピック教育の学校 2020 レガシーとして、教科横断的な視点に立ち、「豊かな国際理解」「障害者理解」「スポーツ志向」「我が国の伝統文化に対する理解及び実践」を教育課程に位置付け、共生社会に生きる多様性の尊重を育むことを推進する。

⑤地域・家庭との連携

- ・地域人材を活用し、地域の文化や伝統を尊重し、地域を愛する心を育てる。
- ・地域と協働した教育活動の充実と大規模災害に備えた防災教育の充実を図る。
- ・学校運営協議会等との連携を図り、地域と協働した取組を推進するとともに、学校評価を教育課程の改善に生かす。
- ・幼稚園、こども園、保育園や中学校、中等教育学校との円滑な接続を図るために、スタートカリキュラム、キャリア教育、交流活動の充実を図る。
- ・SDGsを踏まえた持続可能な社会の担い手を育成できるよう、千代田エコシステムを通して環境保護やクリーンエネルギーについて学ぶとともに、児童一人一人が実践可能な具体的な活動を児童の発達の段階に応じて取り組む。

3 指導の重点

(1) 各教科、道徳、総合的な学習の時間、特別活動

① 各教科

- ・学力の向上を図るため、学力調査の結果の考察から指導法の改善、工夫を「指導改善プラン」として作成するとともに、主体的・対話的で深い学びを実現する授業を構築し、基礎的・基本的な知識及び技能を活用した問題解決的な学習の充実を図る。また、指導と評価の一体化を図る。
- ・実験や体験的な学びを充実させ、生きた学びを通して思考力、判断力、表現力等を育成する。各教科の特性に応じた言語活動を充実させるとともに、協働的な学習活動、一人一台タブレット端末を使用する学習活動を工夫し、児童の言語能力、情報活用能力等の資質・能力を育成する。
- ・短時間学習において第1学年から第4学年は国語、第5・6学年は外国語の学習を行う。
- ・学習内容を確実に身に付けさせるために、「東京方式習熟度別指導ガイドライン」に応じた少人数指導による教育活動及び個に応じた指導の充実を図る。また、「家庭学習の手引き」等を活用し、家庭学習の定着と充実を図る。
- ・情報教育を推進するため、教員による効果的・効率的なICT機器の活用を検証するとともに、各教科領域においてICT機器を利活用した授業改善を図る。情報モラル教育の年間指導計画を作成し、正しく情報を判断したり活用したりする指導を工夫する。また、ICTサポーターとの連携を図り、タイピングの指導目標を設定し、児童のタイピングの技能を高める。
- ・各教科や領域の中で、問題の解決には必要な手順があることに気付かせるなどの課題解決を図るプログラミング教育を推進する。

② 特別の教科 道徳

- ・道徳的実践力を育成するために、学校全体の重点項目を「正直、誠実」、「親切、思いやり」に設定し、道徳教育推進教師を中心に、道徳科の授業を要として教育活動全体を通じて計画的・発展的に道徳的価値を深める授業を行う。
- ・特別の教科 道徳を推進するために、教科書及び国や都の教材の活用や、児童の心に響く教材開発を行うとともに、心の教育コーディネーターを活用し、児童の心の成長の把握、指導と評価の在り方について教員研修を一層進める。
- ・道徳授業地区公開講座等を充実させ、家庭や地域と連携して児童の心の成長及び実践力を養う。

③ 外国語活動

- ・異文化への関心を高めるために、国際教育推進教師を中心として指導計画の充実を図り、外国語によるコミュニケーションを図る素地や基礎となる資質・能力を育成する。
- ・コミュニケーションを図るためのツールとしての言語能力を高めるために、ALTを活用した指導の工夫を図り、外国語によるコミュニケーションを行う目的や場面、状況を工夫する。

④ 総合的な学習の時間

- ・探究的な見方・考え方を働かせ、よりよく課題を解決し、自己の生き方を考えていくための資質・能力を育成するために、体験活動を適切に位置付けた学習を発展的に繰り返す。
- ・各学年を貫くテーマとして「伝統」と「共生」を設定し、地域、福祉、環境、情報等に関する課題について、各教科等と関連を図り、学習方法に関すること、自分自身に関すること、他者や社会とのかかわりに関することの資質・能力を育てる。

⑤ 特別活動

- ・よりよい人間関係を築く力、協力して課題を解決しようとする自主的、実践的な態度を育てるために、総合的な学習の時間や学校や地域の行事との関連を考慮しながら、望ましい集団活動や体験的な活動を進める。
- ・発達段階に応じた思いやりの心、共に生きる心や態度等の社会性を育てるために、併設幼稚園や近隣保育園との合同行事、中学校や地域の方・高齢者との交流を計画的に行う。
- ・よりよい社会を築こうとする態度を育てるために、区の一斉清掃の日に合わせてお茶の水クリーン作戦、青少年赤十字(JRC)活動、千代田区エコシステム(CES)に基づく節電・節水、リサイクル(紙、キャップ回収)運動等、環境教育を学校行事や委員会活動等を通して推進する。

(2) 特色ある教育活動

- ・地域人材の活用や地元企業と連携し、神田地域の特色を生かした教育活動を推進し、和太鼓、書写(毛筆)、華道、茶道等、日本の文化や地域に伝わる伝統文化・芸能に親しむ活動、地域の特色を知る活動を行う。そして地元への愛着心を育むとともに自国の文化を尊重し、豊かな国際感覚を身に付ける。
- ・5・6年全員によるお茶の水マーチングバンドの活動を行い、地域の一員としての自覚を育てるために、学校行事や地域行事等に積極的に参加する。
- ・読書を通じて、多くの知識を得たり、多様な文化を理解したりするとともに、読解力や想像力、思考力、表現力等の生きる力の基礎力を養うために、読書指導の推進を図る。また、本の街、夏目漱石が学んだ本校の特色を生かして児童の読書習慣を一層定着させるために、学期ごとの読書旬間を充実させ、読書に対する意欲の向上を図る。
- ・運動・スポーツに親しむ態度や自己の目標を実現しようとする意欲を育むため、スポーツタイムの設定や地元企業と連携してゲストティーチャーを招いて授業を行うなど、学校2020レガシー「スポーツ志向」として位置付け推進する。

4 年間行事計画

4月	入学式、第1学期始業式、定期健康診断始 保護者会、発育測定、交通安全教室（1年）、 1年生を迎える会、全国学力調査（6年）、	10月	学校公開、孺恋自然体験交流教室（5年）、 個人面談、交流会（1年・保・幼）、就学時健康診 断、校外学習（1、2年）
5月	自転車安全教室（3年） 個人面談、区達成度調査（4、5、6年）達成度調 査（2、3年）、箱根移動教室（6年）校外学習（3、 4年）都学力調査（5、6年）国会見学（6年）、	11月	一斉清掃、読書旬間、校外学習（5年）道徳授業地 区公開講座・学校公開、連合音楽会（4年） 新内節鑑賞（1年・幼）、
6月	ふれあい月間、都学力調査（4年）学校公開 校外学習（3年）、スポーツテスト、一斉清掃、 セーフティ教室・学校公開、プール開き、 生活科校外学習（1、2年）、読書旬間、定期健康 診断終、学校運営協議会、	12月	保護者会、給食試食会、 TGG（6年）、第2学期終業式
7月	保護者会、音楽鑑賞教室（6年）、第1学期終業式、 岩井臨海学校（4年）	1月	第3学期始業式、伝統文化にふれる会、席書会 書き初め展、発育測定、区連合作品展、展覧会
8月	夏季水泳教室（5年）	2月	なかよし月間、交流会（3年・幼）学校公開、開校 記念日、読書旬間、薬物乱用防止教室（6年）、新 1年保護者会、6年生を送る会、
9月	第2学期始業式、総合防災訓練・引き渡し訓練、発 育測定、水泳記録会（5年）、保護者会、プール納 め、運動会	3月	保護者会、マーチングバンド引継式、 校外学習（6年）、修了式、卒業式

II 沿革の概要

錦華小学校		小川小学校		西神田小学校	
明 6.5.3	開校、第4中学区第二番小学校、 久松学校と称す	明 33.7.1	開校、東京市小川尋常高等小学校と称 す	明 36.9.20	開校、東京市西小川尋常小学校と 称す
明 6.5.26	錦坊小学校と改称	明 33.7.1	校歌制定、落成開校式	明 37.4.1	高等科を置き、東京市西小川尋常 高等小学校と改称
明 7.10	猿楽町2番地（現神保町 1-30） に校舎新築、錦華学校と呼称する	明 32.4.1	高等科を置き、東京市小川女子尋常高 等小学校と改称	明 41.4.1	校名旧に復す
明 19.4.1	錦華尋常高等小学校と 改称	明 41.4.1	小川尋常小学校と改称（男児も収 容）	昭 3.1.20	西神田尋常小学校と改称
明 41.4.1	錦華尋常小学校と改称	昭 3.5.16	校舎竣工（神田小川町 3-6）	昭 16.4.1	西神田国民小学校と改称
昭 7.10.14	創立60周年式典挙 行校歌制定	昭 18.7.1	小川国民学校と改称	昭 19.8.26	集団疎開、埼玉県羽生町、不動岡 町手子林村、井泉村、新郷村
昭 16.4.1	錦華国民学校と改称	昭 19.8	集団疎開、桜井村	昭 22.4.1	千代田区立西神田小学校と 改称
昭 16.9	創立70周年式典を挙 行	昭 22.4.1	千代田区立小川小学校と 改称	昭 27.9.20	創立50周年記念式典挙 行
昭 19.8.21	集団疎開、埼玉県本庄市	昭 25.7.1	創立50周年記念式典挙 行	昭 35.10.1	創立60周年記念式典挙 行
昭 22.4.1	千代田区立錦華小学校と改称	昭 35.10.1	創立60周年記念式典挙 行	昭 41.11.25	区研究協力校発表「国語」
昭 27.5.15	創立80周年式典挙 行	昭 41.11.25	区研究協力校発表「国語」	昭 45.11.25	創立70周年記念式典挙 行
昭 37.5.15	創立90周年式典挙 行天皇・皇后両陛下御来校	昭 45.11.25	創立70周年記念式典挙 行	昭 46.11.11	区研究協力校発表「体育」
昭 37.11.20	都教委研究指定校「道徳」	昭 46.11.11	区研究協力校発表「体育」	昭 37.10.20	創立60周年記念式典挙 行
昭 44.11.7	区研究協力発表「道徳・特活」	昭 50.2.2	区研究協力校発表「国語」	昭 39.11.5	都研究指定校発表
昭 47.5.26	創立100周年記念式典挙 行皇太子・妃殿下御来校	昭 53.10.20	区研究協力校「心身の調和のとれた健 康」	昭 41.11.18	放送教育研究会全国大会 国語部会会場校として発表
昭 51.11.16	区研究協力校発表 「放送教育」	昭 55.10	創立80周年記念式典挙 行	昭 46.10.20	区研究協力校発表

昭 56.1.29	区研究協力校発表 「自ら考え進んで学習する 子供を育てる指導法」			「特別活動」
		昭 59.11.2	東京都代表健康優良学校 表彰	昭 47.10.25 創立70周年記念式典挙 昭 51.12.3 区研究協力校発表 「社会科」
昭 57.5.15	創立110周年記念式典挙 昭 59.11.16 区研究協力校発表 「国語」	昭 60.11.14	都研究指定校発表 「地域に根ざした教育動」	昭 56.11.20 区研究協力校発表 「社会科」
平 元 11.24	学校給食優良学校 文部大臣賞受賞	昭 61.11.8	学研教育賞受賞	昭 57.10.23 創立80周年記念式典挙
平 4.10.24	創立120周年記念式典挙 秋篠宮・妃殿下御来校	平 2.10.6	創立90周年記念式典挙	昭 63.11.14 都人権尊重教育推進校発表
平 5.2.22	文部省研究開発学校としての発 表「全教科」	平 3.2.8	区研究協力校発表 「社会科・生活科」	平 5.10.31 創立90周年記念式典挙

お茶の水小学校	
平 5. 4. 1	学校設置条例の改正に伴い、東京都千代田区立お茶の水小学校となる
平 5.11.29	校章制定
平 6. 2.10	校歌制定
平 7.10.19	「全日本よい歯の学校」表彰
平 8. 6.28	全国社会科教育連盟研究発表会授業公開
平 8.12.10	人権の花運動協力により感謝状受賞
平 9.11.28	文部省生活科教育推進校・区研究協力発表「生活科・社会科」
平 14.1.25	区研究協力校発表「社会科・総合的な学習の時間」
平 15.10.31	全国小学校社会科研究協議会「東京大会」・区研究協力校発表「社会科」
平 15.12.1	開校10周年記念の集い
平 16.12.17	「社会を明るくする運動」協力により法務大臣賞表彰
平 17.11.9	神田警察署、安全協会より表彰
平 17.11.10	租税教育により神田税務署より感謝状
平 19.2.16	区研究協力校発表「国語力の向上」
平 19.7.21	耐震補強工事（職員室、放送室、主事室、会議室など）
平 20.4.1	校地内に学童クラブ設置
平 20.12.6	プール改修工事
平 21.2.10	開校15周年記念集会
平 22.2.19	区研究協力校発表「心と体の健康づくり」
平 25.5.30	警視庁「地域安全運動功労団体賞」受賞
平 26.1.29	区研究協力校発表「自分で考え表現する子の育成」
平 26.2.10	開校20周年記念式典
平 28.1.18	東京都オリンピック・パラリンピック教育推進校研究開発校 区研究協力校 研究発表会
平 28.2.26	東京都教育委員会「体力向上推進優秀校」として表彰
平 29.1.16	東京都教育委員会オリンピック・パラリンピック教育重点校（スポーツ志向の普及・拡大）区研究協力校 研究発表会「21世紀をたくましくいきぬく子どもの育成ーオリンピック・パラリンピック教育を通してー」
平 30.1.18	東京都「平成29年度東京都共助社会貢献大賞 特別賞」受賞
平 30.1.26	区研究協力校「数学的な見方・考え方を働かせ、自立的・協働的に問題を解決する児童の育成」研究発表会
令 元.8	仮校舎に移転 本校舎改築工事開始